

6. 疑問詞 where ・ **Where is my phone?**

どんな部屋になるかな？

目標：タスクを通じて **where** の意味や場所を尋ねる表現を理解し、やりとりの中で使ったり、質問に答えたりすることができるようになる。

対象：中学1年生

時間：20分

準備：ワークシート、絵カード

このタスクの進め方

○Pre-task

1. 生徒にワークシートを配布する。教師の会話を生徒に聞かせて、生徒は内容が合う方の絵に丸をつける。1回目は何も見ずに聞き、2回目に絵を見ながら取り組む。

(例) A : Mum, what time is it now? - B : It's 7:45.
A : Thanks. Where is my phone? - B : It is on the table.
A : Where is my wallet? - B : It is under the chair.
A : Where are my textbooks? - B : They are near the bed.
A : Thank you, mum. Bye.
B : Have a nice day.
A : Thanks. You, too.

3. もう一度会話の英文を読み、生徒は聞こえたほうに丸をつける。
答え合わせをしたあとに英文をリピートさせる。
4. それまでのステップを踏まえて疑問詞 **where** の意味や使い方に気づかせる。

○Task

1. 会話で使用する単語などを復習し、部屋の図（1つ目）に7つのアイテムを書かせる。
2. 生徒にモデルダイアログの会話をして見せる。また、それを生徒にリピートさせる。
3. 生徒が **where** を使って多くのクラスメイトと会話し、置いてある場所がわかったアイテムと会話した生徒の名前を部屋の図（2つ目）に書き入れる。
4. 7つのアイテム全てを尋ね終わったら、獲得したアイテムの数をポイントとして計算させる。
5. 会話の中で自分や友達と言った文を部屋の図（2つ目）を見ながら生徒に書かせる。

ワンポイント・アドバイス

- ・ 7つのアイテムを7つの場所にそれぞれ1つずつ書かせる。
- ・ 会話の中でも1つの場所には1つの物しか置くことができないものとする。
- ・ 会話の中で生徒が **where** を使って話せているかどうか確認する。

(渡邊実桜)